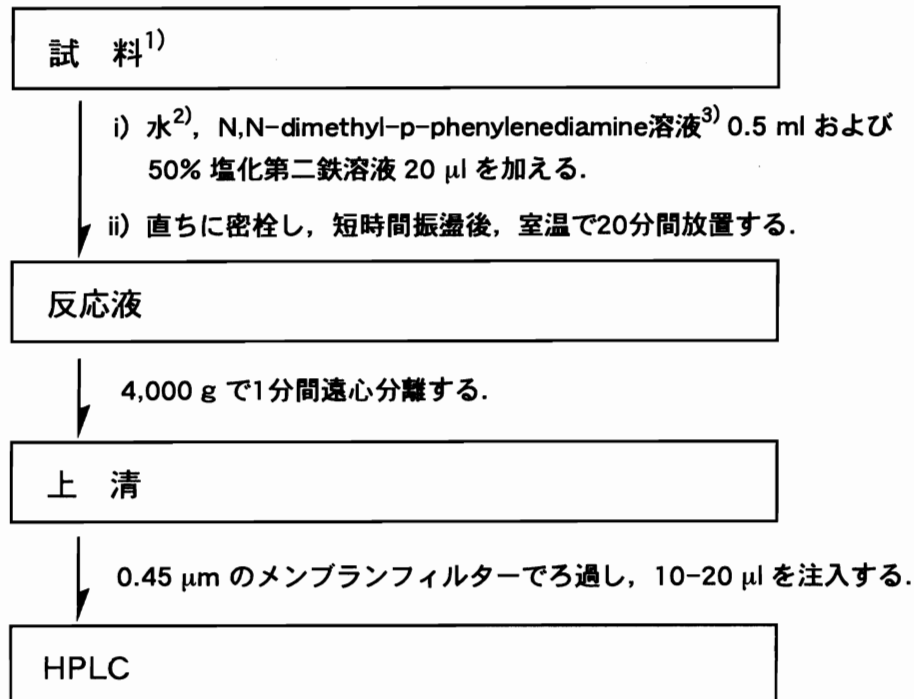


C. 硫化水素, 硫化物

C-1. 硫化水素 (H₂S)

(1) 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

i) 前処理



【注 解】

- 1) 試料は胃内容液, 脳など. 胃内容液は 0.5 ml, 脳は予め, 0.4 g をとり, 20 mM 酢酸亜鉛/1% Brij-35 溶液 2 ml でホモジナイズし, 0.1M ほう酸緩衝液 (pH 12) 2.0 ml を加えて希釈したホモジネート 1.0 ml を用いる. 胃内容液を保存する場合は, 胃内容液 10 ml に対して 5% 酢酸亜鉛溶液 0.2 ml を加えておく.
- 2) 胃内容液には 1.0 ml, 脳のホモジネートには 0.5 ml を加える.
- 3) N,N-dimethyl-p-phenylenediamine 0.15 g を 9M 硫酸 1.0 ml に溶解し, 9M 硫酸 40 ml で希釈する.

ii) HPLC の条件

装置	: 高速液体クロマトグラフ
検出器	: 紫外可視検出器
カラム	: Hamilton PRP-1, 25 cm x 4.6 mm i.d., 粒径 10 μm, ガードカラム付き
カラム温度	: 室温
移動相	: 5.0 mM p-toluene sulfonic acid を含む アセトニトリル/酢酸/水 (35 : 0.5 : 64.5, v/v/v) 混合液
流速	: 1.5 ml/min
測定	: 波長 660 nm ; 時間 10 min

2/硫化水素/HPLC

【注 解】

1) メチレンブルーの保持時間は 3.9 分. (硫化水素との反応により生成したメチレンブルーを分析)

【文 献】

1. Savage JC et al. J Chromatogr B 1990 ; 526 : 540-545.